

かわらばん ほっと

2023-8 Vol.92



第74回通常総会（令和5年5月25日）

目次

変革の好機をとらえて成長を（理事長、専務理事）	1
新役員名簿	2
退任・新任役員挨拶	3
お知らせ	6
見学会のご案内	7
新規加入のご案内	9
組合事業のご案内	10

変革の好機をとらえて成長を



理事長 小林 靖典 (株)小林製作所 代表取締役社長)

世界は新型コロナウイルス感染症が終息に向かい、もとの状態に戻ったかの様に見えます。しかし、社会・経済はあらゆる分野で変わってしまいました。私たち製造業の現場でも、万一の場合の緊急対応体制 (BCP) を整備して、大規模地震・噴火・水害などに備えなければいけません。

また世界的な物流の停滞や燃料費・電気料金の高騰、半導体をはじめとする資材・部品等の不足など、経営をめぐる環境は厳しさを増している状況です。さらに従業員や取引先の安全確保といった多岐にわたるマイナス要因がありますが、価格転嫁や DX を用いた生産性向上により一皮むけた会社になっていかなければならないと思います。

当社でもお客様の成長に合わせて生産量を拡大する方針で進んでいますが、ここに来て人手不足が問題となっています。生産性を上げるために工場スペースを拡大すると共に DX による工場内物流の改善という方策でこの 2, 3 年を乗り越えるつもりです。しかしこうした時期だからこそ、変動する社会・経済に柔軟に対応できる人材の育成にも力を尽くしていかなければならないと思っています。北陸鉄工協同組合を通して、皆様と一緒にこれからの時代を創っていきましょう。



専務理事 米澤 卓也 (暁化学工業(株) 代表取締役社長)

ある人に『変革の好機をとらえて成長するため』にはどうすれば良いかと問うた所、ものの 10 秒ほどで 7 つの項目を示唆してくれた。

1. 柔軟な姿勢と適応力が必要、自社のビジネスモデルや戦略を見直すこと
2. 技術革新によって環境は変わっている。新しいテクノロジーへの積極的な対応が必要。
3. 変革の好機を生かすためには、新しいアイデアや視点を積極的に受け入れる姿勢が重要。
4. 従業員のエンゲージメントを高めることが不可欠。
5. リスクを事前によく分析し、適切な対策を講じることが必要。
6. マーケティング活動を強化し、顧客満足度を高めることが重要。
7. イノベーションを推進することが必要。

それぞれの項目はもっと長文ですが大幅に意識しました。いろいろな視点から論じていますが寄せ集めという感じはやっぱり否めないような気が！問うた相手はもちろん ChatGPT。私たちはしっかり自分の頭で考えて行動に移していきましょう！

新役員名簿

5月25日に開催された第74回通常総会において、新しい役員の皆さんが選出されました。任期は再来年（令和7年）5月の総会までとなります。皆様、どうぞよろしく願いいたします。

	氏名	会社名	役職
理事長	小林 靖典	株式会社小林製作所	代表取締役社長
専務理事	米澤 卓也	暁化学工業株式会社	代表取締役社長
常務理事	金森 和治	株式会社金森合金	代表取締役社長
同	小池田康秀	株式会社北都鉄工	代表取締役社長
同	松井 孝憲	株式会社松井製作所	代表取締役社長
理事	明石 隆史	株式会社明石合銅	代表取締役専務
同	岡田 等	オカダ合金株式会社	代表取締役社長
同	川原龍之介	株式会社BBS金明	代表取締役社長
同	木地治三郎	株式会社木地リード	代表取締役社長
同	北 健一	株式会社北製作所	代表取締役社長
同	黒川真一郎	黒川工業株式会社	代表取締役社長
同	鈴木 信孝	株式会社鈴木精機	代表取締役社長
同	高林 秀樹	株式会社高林製作所	代表取締役社長
同	竹田 悟	株式会社竹田栄鉄工	代表取締役社長
同	前川 要	富士精機株式会社	取締役工場長
同	宮崎 克洋	加賀電化工業株式会社	代表取締役社長
同	森 浩明	株式会社森工業	代表取締役社長
同	安島 勲	株式会社ヤスジマ	代表取締役社長
監事	塩谷 栄治	石川可鍛製鉄株式会社	代表取締役社長
同	多川 裕満	株式会社多川製作所	代表取締役社長
同	中川幾美子	株式会社中川鉄工所	代表取締役社長

退任ご挨拶



前常務理事 小林輝興彦 (株)小林太郎鉄工所 代表取締役社長

理事退任にあたり、ご挨拶と御礼を申し上げます。

私が理事に就任したのが平成 19 年 5 月。就任当初は多川前理事長、中川前専務理事の体制で、その後、小林靖典理事長、米澤専務理事のもとで常務理事を務めさせていただきましたので、あしかけ 18 年にわたり理事を経験させていただいたこととなります。

また青年部については、私は約 50 年前に当時の青年部に兄の代理で数回参加し、その後、正式に青年部員として参加させていただきました。その頃の青年部は今の青年部同様とても活発でした。青年部の総会は、犀川大橋近くにあった料亭の「かわ新」、それに昔の大和の裏にあった「北間楼」で開催していました。総会後の懇親会は座敷に座布団というスタイルで、青年部長や三役が上座に着き、部員はコの字の横の列に座っていました。その当時は、高林前会長（高林製作所）、多川前理事長（多川製作所）、中川前社長（中川鉄工所）といったそうそうたる方々が数多く居ました。

その青年部ですが、曖昧な記憶ながら 15 年、あるいは 20 年後に部員が 4～5 名と大幅に減ってしまい中川前社長が存続を大変危惧され、昔の北町にあった組合事務所で対策を練りました。現在の青年部の活発な活動は、中川前社長の熱い思いと、その後事務局長に就任した平野禎幸さんのお陰と思います。

この組合は、「人材育成」を柱にした先端技術の工場見学や講演会、セミナーを開催、さらに懇親会を通じて親睦を深めることができ、とても良い組合活動と思います。

しかし、令和元年 12 月初旬に新型コロナウイルス感染症が報告され、わずか数カ月でパンデミックになり、世界的に流行しました、こうした状況の中、北陸鉄工協同組合でも様々な事業活動が中止になりました。

その新型コロナウイルス感染症も今年 5 月 8 日に「5 類感染症」に移行し、人流の制限やマスク着用の要請など、いろいろな規制が緩和されてきましたが、依然として感染者は出ていて心配しています。また今年 10 月に「インボイス制度」が本格的に施行され、さらに「電子帳簿保存法」も猶予期間は 12 月 31 日で終了して実施となります。会社でも新しい管理業務が始まり残りわずかな日々となっています。しかしこうした変化の激しい時代だからこそ、組合の様々な事業を通じて情報や意見を交換し、また交流を深めることが大切になるのだと思います。

最後になりましたが、北陸鉄工協同組合の益々の発展と次世代を担う若い方々の成長と活躍、さらに組合員の皆様の益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

新任ご挨拶



新常務理事 松井孝憲 (株松井製作所 代表取締役社長)

残暑の候 組合員皆様にはご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。この度、100年余の歴史と伝統ある北陸鉄工協同組合の常務理事を拝命し、重責に身の引き締まる思いと同時に微力ではありますが、組合発展のお役に立てる事を光栄に思います。

ものづくりを主とした協同組合は数多くあれど、当組合ほど企業にとって変化する時代に即座に対応するための情報発信、中長期的に役立つセミナー、工場視察、講演会等々の開催や青年部を中心とした活発な研修事業など、組合員にとり有意義な組合は他にはないと思っております。

これも長い歴史の中、諸先輩方々のお力あつての事と思えます。この歴史と伝統を引き継ぎ、更なる組合発展のため、大変微力ではありますが、小林理事長のもとご指導ご鞭撻、ご協力を頂きながら重責を果たして参る所存でございますので、何卒よろしく願いいたします。



新理事 川原龍之介 (株BBS金明 代表取締役社長)

この度、諸先輩及び皆さまが築いてこられた歴史ある北陸鉄工協同組合の理事を拝命いたしました。微力ではございますが、組合のお力になれることを光栄に思います。

組合活動のいろいろな課題や取り組みに対し、実際に何ができるか、正直なところよくわからない部分も多く、ご期待に沿えないのではないかと不安もあります。ただ、組合にはこれまで長年活躍されてこられた諸先輩方の知識や経験があり、外部団体、石川県との連携といった様々なバックアップがありますので、それらの恩恵を有効に活用し、与えられた課題に対し皆さまと一緒に取り組んでいきたいと思えます。

はなはだ浅学非才の身ではございますが、小林理事長をはじめとし組合理事の皆さまや事務局の方々のご協力を賜り、私なりに精いっぱい頑張りたいと思えます。至らない点も多いかと思えますが、何卒よろしく願いいたします。

また、私の趣味は魚釣りです、時間があれば一年を通して船で沖に出ていますので、釣りのことなら、なんでも私にお尋ねください。



新理事 安島 勲 (株ヤスジマ 代表取締役社長)

この度、歴史ある北陸鉄工協同組合の理事を拝命いたしました。誠に心が引き締まる思いであります。

少ない期間ではありますが青年部も経験させていただきました。

長期化したコロナの制限もほぼ緩和され、皆様ともお会いできる機会が増え、また秋には当社工場見学を予定していただいているとのことを大変うれしく思っております。

微力ではありますが、理事として小林理事長を筆頭に理事の皆様と北陸鉄工協同組合を盛り上げていければと思っております。今後ともよろしく願いいたします。



新監事 中川幾美子 (株中川鉄工所 代表取締役社長)

この度、北陸鉄工協同組合の監事を務めさせて頂くことになりました。北陸鉄工協同組合は、祖父、父、私と三代に渡りお世話になっている組合です。三十四年に渡り役員を務めさせて頂いた父は、組合に対する思い入れが深く、百周年記念式典の時は自社のことのように喜んでいました。父にとって、組合員の皆さまと過ごした時間はとても大切なものだったのだと思います。今年度から、監事を務めさせて頂くことになり、改めてその長い歴史の重みを感じているところであります。

北陸鉄工協同組合と私のご縁は、「ほっとクラブ」という勉強会から始まりました。そこで出会った先輩から青年部加入のお誘いを頂き、青年部に入会することが出来ました。青年部では、情報交換から相談事まで出来る個性豊かな若手経営者の方々に出会っています。また、令和三年度には青年部の部長を務めさせて頂き、三役の皆さんと一緒に青年部活動の企画から実施までを行えたことは、学びも笑いもある楽しい経験になりました。

この度の監事就任は、新しい挑戦になります。役員の方や事務局の方々と一緒に、北陸鉄工協同組合が益々魅力的な組合として続いていきますよう精一杯頑張らせて参ります。皆さま、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

お知らせ

『組合員企業情報 2023』を発行しました！

当組合では昨年度の事業として、組合員企業の高技術や得意とする加工分野などの情報を共有し相互の連携や受発注の拡大を図るとともに、外部に対しても皆様の持つ技術力を広く紹介していくために、組合員企業情報誌の編纂を進めてまいりましたが、6月に完成。組合員だけでなく支援機関や鉄工関係の他の組合、また工業系の学科を持つ高校や大学にも配布いたしました。



また上記の内容は組合のWEBサイトにも掲載しており、広く県内外に情報を発信していきます。

北陸鉄工協同組合

検索

ぜひご利用ください！

見学会のご案内

施設見学会・情報交換会

ポリテクセンター見学会・情報交換会 【実施日】令和5年9月22日（金）

求職者向けの職業訓練や在職者のスキルアップのための研修講座などを実施している「ポリテクセンター石川」を訪問。施設を見学するとともに、組合員が活用できる技能講習や同センターの求職者訓練修了者に対する求人などについての情報・意見の交換を行います。



令和5年度研修事業

北陸鉄工協同組合&青年部
ポリテクセンター石川
見学会・情報交換会

日時

9月22日（金）
13:30～15:30

従業員の研修／新規採用

第1部
13:30～14:00 挨拶・概要紹介
ポリテクセンター石川 所長 菊本泰嗣 氏
訓練課 課長 舟田義則 氏

第2部
14:00～15:00 訓練施設見学
【電気・電子系】
【機械系】
【居住系】

第3部
15:00～15:30

ポリテクセンターの事業
求職者職業訓練、従業員研修

研修施設の見学
電機・電子系、機械系、居住系

情報交換・交流会
従業員の研修や採用など

お申し込み
お問い合わせ

北陸鉄工協同組合事務局
TEL:076-267-1955 F

別途ご案内しますので、ぜひご参加ください！

工場見学会・懇親会 【実施日】令和5年10月27日（金）

北陸鉄工協同組合では、毎年秋に組合員の研修活動の一環として、先進的な企業や大学等の研究施設等の見学会を実施しています。見学会の後は懇親会を開催。参加した皆さんの交流を図っています。

令和2年以降、新型コロナウイルスの感染拡大で開催ができませんでしたが、今年は4年ぶりに、下記の2つの会社を訪問、工場を見学させていただきます。

開催日 令和5年10月27日（金）
集 合 ①金沢駅西口バスターミナル（12：30）
②石川県鉄工会館前（12：45）
見 学 株式会社ヤスジマ 様 13：30～15：00
本社工場（白山市矢頃島町1001番地1）
中村留精密工業株式会社 様 15：20～16：50
本社新工場『MAGI』（白山市熱野町口15番地）
懇親会 18：30～20：30
金沢東急ホテル 5階「フォレストルーム」
（金沢市香林坊2-1-1 TEL：076-231-2411）



新工場『MAGI』のイメージ図

過年度の工場見学会の様子は、組合ホームページに写真とともに掲載しています。

「北陸鉄工協同組合トップページ」→「事業活動」→「研修事業」→「見学会」

あるいは、右のQRコードからも直接スマートフォンでもご覧いただけます。

※後日あらためてご案内しますので、ぜひご参加ください。



新規加入のご案内

北陸鉄工協同組合の組合員は現在 104 社。鉄工関係の協同組合としては県内で一番長い歴史を持ち、鉄工関係の同業者という仕事のうえでの協力関係だけでなく、様々な機会に、同じような立場の経営者として情報交換を行っています。

また青年部では将来の経営者として切磋琢磨に努めるとともに、同じような業種・立場の皆さんが交流を深め、楽しい時間も過ごしています。

この組合により多くの企業のご参加をいただくため、皆さんのお知り合いの経営者の方に、当組合への加入をお勧めいただければ幸いです。またすでに組合員の方も、次の世代を担う若い方がこの業界での人脈を広げるために、青年部への加入をぜひお勧めください。



昭和31年3月の青年部結成記念



北陸鉄工協同組合創立100周年



『ほっとクラブ』パネルディスカッション



新年会での懇親の様子



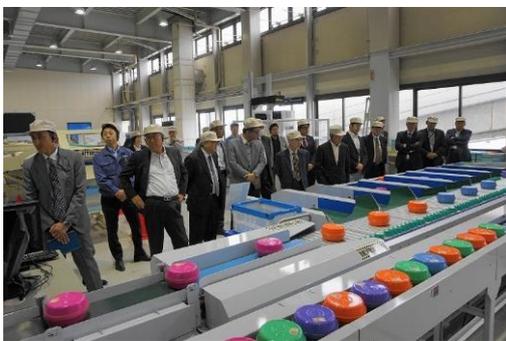
組合事業のご案内

北陸鉄工協同組合では、会員の皆さんの技術の向上や会員相互のコミュニケーションを支援するための、さまざまな活動を行っています。

現在は新型コロナウイルス感染症の拡大により交流事業や研修事業は活動が大幅に制約されていますが、随時会員の皆様にコロナ対策や補助金などの情報をご提供するなど少しでもお役に立てるよう努めてまいりますので、また気軽にご相談ください。

講演会・研修会・見学会

会員の研修活動の一環として、先進的な工場等の見学会を実施しています。見学会の後は懇親会を開催し、参加した皆さんの交流を図っています。



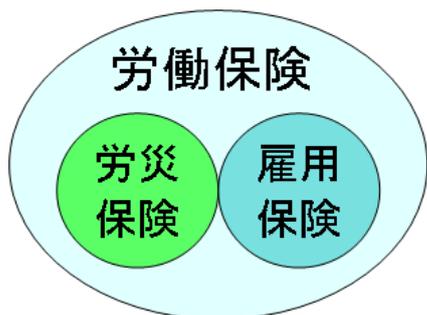
ほっとクラブ

会員の皆さんの交流と技術の向上を図るため、「ほっとクラブ」という勉強会を開催。新しい知識を吸収しようと、皆さん熱心に学んでいます。



事務委託事業

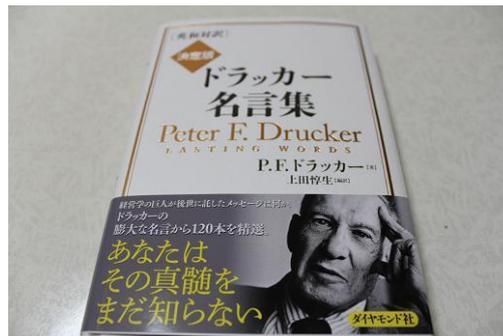
労働保険料の申告や雇用保険の加入・脱退手続きなどの労働保険事務はいろいろと手続きが大変。組合では、会員企業の皆様の事務負担を少なくするため、「労働保険事務組合」として、会員企業に代わって労働保険事務も行っていきます。



資料の整備・情報提供

組合ではメーリングリストやホームページを活用して、会員企業の皆様に役立つ情報を提供しています。

また、事務局内に「ドラッカー文庫」を設置して書籍の貸し出し等も行っています。



事務所のご案内

北陸鉄工協同組合の事務局は、石川県庁のすぐ近く。地場産業振興センターなど、40を超える主要経済関係諸団体が集積している「地場産業振興ゾーン」内の石川県鉄工会館2階にあります。



組合ウェブページのご案内

北陸鉄工協同組合では、組合と組合員の皆様に関するホットな情報をホームページに随時掲載しています。すてきな写真もいっぱい掲載していますよ！ぜひ一度ご覧ください。

北陸鉄工協同組合

検索

～編集後記～

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられた今年の通常総会には、コロナ前の賑やかさが戻りました。秋には施設見学会や4年ぶりに工場見学会を計画中です。また、青年部三役の皆さんも委員会や視察研修旅行開催に向けて準備を進めておられます。改めてご案内いたしますので、その節は是非お申し込みください。

やっと当たり前の日常が戻りつつありますが、まだまだ厳しい暑さも続いていますので、くれぐれもご自愛ください。(小林)

北陸鉄工協同組合

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目3番地
(石川県鉄工会館内)

TEL 076-267-1955 / FAX 076-267-0720

Mail hot@m2.spacelan.ne.jp